

平成30年度事業計画書

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

特定非営利活動法人 スマイル オブ キッズ

1 事業活動方針

闘病中の子どもたちの基本的人権が尊重され、最善の医療を受け日々の生活の質を向上させることができるよう、本人及び家族に精神的、物質的な支援をするとともに、闘病中の子どもたちの現状を広く社会に伝え、社会全体の子育て環境の改善に寄与する。

2 本年度重点項目

本年度は当法人設立15周年、患者家族滞在施設「リラのいえ」開設10周年を迎えるため、記念事業を実施する。継続してきた患者家族滞在施設運営事業(①)、保育事業(③)、重症心身障がい児への音楽支援活動(④-ア)を重点項目として、更なる活動の充実を図る。

3 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①闘病児及び家族の支援施設の整備及び運営事業

ア 患者家族滞在施設「リラのいえ」運営事業

内 容： 闘病児及び家族の支援施設の整備及び運営事業。滞在施設を適正に運営し、法人の責任を保ち、最適な環境を提供する。開設10周年を機に原点に戻り、理念を再確認し利用者の立場に立ち運営する。

運営期間： 通年

従事者： 約50名

対象者： 闘病児とその家族

場 所： 横浜市南区「リラのいえ」

②家族の交流の場の提供事業

ア コンサートホールで生の音楽が聴くことのできない子どものための音楽会の開催

内 容： 神奈川県内の特別支援学校の児童・生徒・卒業生を中心とした、障害のある子どもと家族を招待した音楽会。

開催予定： 8月11日～12日（3公演）

従事者： 約30名

対象者： 障害のある子どもとその家族

場 所： 横浜ラポールシアター

イ バザー開催

内 容： バザー開催による地域との交流・広報活動

開催予定： 10月21日

従事者： 約30名

対象者： 近隣地域の方・支援者・一般市民

場 所： 横浜市南区「リラのいえ」

③保育事業

ア きょうだい児保育事業

内 容： 病児のきょうだい児を預かり保育し、精神的ストレスを発散・解消する。きょうだい児のケアだけでなく、闘病により不安や孤独を抱える親が安心して病児と向き合える環境、居場所作りも目指す。

運営期間： 通年

従事者： 約10名

対象者： 闘病児とその家族

場 所： 横浜市南区「リラのいえ」

④難病の子ども達の課題を解決していくための支援事業

ア 重症心身障がい児と家族への音楽支援

内 容： 重症心身障がい児及び家族に対する支援事業として、本人家族が楽しめる機会を提供するために、コンサートの出張事業を行う。療養環境を充実させる事を目的とし、医療センター医師と協力し重症心身障がい児と音楽との関係の研究・調査を継続する。

開催予定： 年4回

従事者： 約5名

対象者： 重症心身障がい児とその家族

場 所： 神奈川県立こども医療センターほか

イ チャリティーコンサートの開催

内 容： 小児医療を取り巻く環境で必要な支援をアピールするためのコンサート。法人設立15周年、滞在施設開設10周年記念事業として開催する。

開催予定： 7月8日

従事者： 約30名

対象者： 一般市民

場 所： はまぎんホールヴィアマーレ

⑤その他、本会の目的を達成するために必要な事業

ア スマイルオブキッズ設立15周年・リラのいえ開設10周年広報強化事業【新】

(よこはま ふれあい助成金 助成事業)

ア-1 記念式典の開催

内 容： 法人設立15周年、滞在施設開設10周年を記念した式典の開催

開催予定： 5月27日

従事者： 約30名

対象者： 一般市民

場 所： 神奈川県立こども医療センター講堂

ア-2 記念誌の発行

内 容： 法人設立15周年、滞在施設開設10周年の軌跡を振り返る記念誌の発行

従事者： 約10名

対象者： 一般市民

イ 組織基盤強化事業

(PanasonicNPOサポートファンド 助成事業)

内 容： 新法人設立・業務分割に伴う組織マネジメントの課題整理と次世代に繋げて行くための組織基盤強化

従事者： 約80名

平成30年度収支予算書

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益活動法人の名称		特定非営利活動法人 スマイルオブキッズ	
科 目		30年度予算額	
I	収入の部		
	1 会費収入	470,000	
	2 寄付金収入	9,600,000	
	3 助成金収入		
	公益財団法人神奈川心身障害児福祉基金財団助成金他	50,000	
	よこはま ふれあい助成金	300,000	
	横浜市市民活動推進ファンド	1,500,000	
	かながわ県立病院小児医療基金事業助成金	3,000,000	
	4 チャリティコンサート収入	1,235,000	
	5 パサージュに関する事業収入	100,000	
	6 滞在施設利用料収入	5,454,000	
	7 保育事業収入	1,312,000	
	8 協賛金収入	120,000	
	9 雑収入		
	研修・講義謝金	56,000	
	クリーニング代	-	
	物品販売手数料他	-	
	10 受取利息収入	-	
	11 前受金収入	-	
	12 預り金収入	-	
	当期収入合計 (A)	23,197,000	
	前期繰越収支差額	423,372,598	
	収入合計 (B)	446,569,598	446,569,598
II	支出の部		
	1 事業費		
	① 闘病児及び家族の支援施設の整備及び運営事業		
	給料手当	1,098,000	
	福利厚生費	100,000	
	交際費	10,000	
	会議費	5,000	
	通信交通費	1,708,000	
	消耗品費	254,000	
	修繕費	255,000	
	水道光熱費	1,702,000	
	印刷費	96,000	
	支払手数料	453,000	
	リネン費	569,000	
	保険料	31,000	
	建物修繕建築用特定資産繰入	4,300,000	10,581,000
	② 家族の交流の場の提供事業		
	福利厚生費	80,000	
	通信交通費	58,000	
	消耗品費	15,000	
	印刷費	22,000	
	支払手数料	550,000	
	会場費	27,000	752,000
	③ 保育事業		
	給料手当	3,493,000	
	通信交通費	416,000	
	消耗品費	100,000	
	修繕費	70,000	
	支払手数料	30,000	4,109,000
	④ 難病の子ども達の課題を解決していくための支援事業		
	福利厚生費	30,000	
	通信交通費	200,000	
	消耗品費	30,000	
	印刷費	100,000	
	支払手数料	230,000	
	会場費	200,000	
	出演料	300,000	1,090,000

	⑤その他の事業		
	福利厚生費	50,000	
	通信交通費	80,000	
	消耗品費	15,000	
	印刷費	525,000	
	支払手数料	611,000	1,281,000
2	管理費		
	給与手当	1,400,000	
	法定福利費	260,000	
	広告宣伝費	40,000	
	交際費	50,000	
	会議費	40,000	
	通信交通費	770,000	
	ホームページ管理費	300,000	
	消耗品費	230,000	
	印刷費	460,000	
	諸会費	10,000	
	支払手数料	286,000	
	保険料	220,000	
	支払報酬料	730,000	
	租税公課	420,000	
	雑費	10,000	5,226,000
	当期支出合計 (C)		23,039,000
	当期収支差額 (A) - (C)		158,000
	次年度繰越収支差額 (B) - (C)		423,530,598